

## BEST AVAILABLE COPY

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表平6-506368

第1部門第2区分

(43) 公表日 平成6年(1994)7月21日

(51) Int. Cl. <sup>8</sup>	識別記号	序内整理番号	F I
A 6 1 F 5/44	H	7108-4C	
5/455		7108-4C	
13/00	3 5 1	7108-4C	

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 9 頁)

(21) 出願番号 特願平4-506297  
 (86) (22) 出願日 平成4年(1992)1月6日  
 (85) 翻訳文提出日 平成5年(1993)6月30日  
 (86) 国際出願番号 PCT/US92/00088  
 (87) 国際公開番号 WO92/11825  
 (87) 国際公開日 平成4年(1992)7月23日  
 (31) 優先権主張番号 639, 921  
 (32) 優先日 1991年1月10日  
 (33) 優先権主張国 米国 (US)  
 (31) 優先権主張番号 810, 845  
 (32) 優先日 1991年12月20日  
 (33) 優先権主張国 米国 (US)

(71) 出願人 アドバンスド サージカル インタベンシ  
 ョン インコーポレイテッド  
 アメリカ合衆国 92572 カリフォルニア,  
 サン クレメンテ, カレ アマネセル  
 951  
 (72) 発明者 ローゼンブルート, ロバート エフ.  
 アメリカ合衆国 92577 カリフォルニア,  
 ラグナ ニグエル, チェリー ヒルズ プ  
 レイス 24161  
 (74) 代理人 弁理士 倉内 基弘 (外1名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 尿失禁防止パッド

## (57) 【要約】

女性性器の小陰唇(40)と膣の前庭(84)との間にフィットし、それによって尿道を閉鎖するようになされた弾性本体(12)から成る、女性の尿失禁を制御するための尿失禁防止器具。尿道に対して液体密封を形成するための接着手段(22)が本体に被覆されている。本体は、膣の前庭の底面に座着するベース(14)と、小陰唇に係合する1対の可撓性の側部フラップ(18)から成り、ベースに接着剤層(64)が被覆されている。ベースと接着剤層(64)との間に高吸水性、親水性材の層(62)を介設することができる。別の実施例においては、本体(102)を筒状にし、接着剤(104)を本体の外表面に被覆する。本体は、生分解性材で形成するのが好ましい。更に別の実施例においては、本体を液体又はゲルを充填した可撓性サック又は袋とする。本体は、小陰唇と膣の前庭の間に嵌合し、尿道を閉鎖する。サックの外表面には、サックを尿道に対して密封係合させるための接着剤が被覆されている。

